

意見検討結果一覧表（こども）

（案名：北上川上流地域森林計画書（案）についての意見募集）

番 号	意 見	類似意見 件数(件)	検討結果（県の考え方）	決定への 反映状況
1	私は、地域森林計画の意見に賛成です。なぜ賛成かというと、木が大きくなりすぎて木が倒れてしまい川などに入って、影響を与えてしまう可能性があると思ったし、それに、木はリサイクルして、さらにリメイクすれば、環境にも良いと考えたから賛成にしました。	0	<p>賛成のご意見ありがとうございます。</p> <p>木は、地球温暖化の原因になる二酸化炭素を吸いながら育ちます。でも、大きくなると二酸化炭素を吸う力が弱くなります。そこで、大きくなった木を切って、家の柱や机・イスなどに使い、切った場所には新しい木を植えて育てます。こうして『植える→育てる→切って使う→また植える』という流れをくり返すことが大切です。</p> <p>地域森林計画では、このように木を上手に使いながら、森を守り育てていくことを目指しています。</p>	C（趣旨同一）
2	土砂崩れなどの災害防止、きれいな水ができたり、木材生産の促進、といったメリットがあるし、計画的に森林を整備することで、地域に住んでる人の安全・安心を守り、豊かな森林資源を持続的に活用することにつながるから。	0	<p>賛成のご意見ありがとうございます。</p> <p>森には、災害を防いだり、水をたくわえたりする大切な働きがあります。</p> <p>地域森林計画では、森が持つ大切な働きを生かしながら、木を切って木材として使うことを目指しています。また、みんなが安心して暮らせるように、災害を防ぎ、水源を守るために、木を切ったり開発したりすることが制限されている「保安林」を計画的に指定することにしています。</p>	C（趣旨同一）

番 号	意 見	類似意見 件数(件)	検討結果（県の考え方）	決定への 反映状況
3	僕は地域森林計画に反対です。なぜならまだ使える大きな木を切ることは、「自然・資源破壊」につながると思うからです。新しい木を植えるとはいえ、まだ使える木を切ると、せっかく植えた木を木って無駄にしていることと同じだと思います。しかし、台風・豪雨などで倒木の恐れがある場合には、安全面から見ると住宅街付近に木があるよりも切って住宅の破損等を押さえることができると思います。	0	<p>ご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>大きな木を切ることは「もったいない」と思う人も多いと思います。でも、森にはいろいろな役割があります。地域森林計画では、森を次の4つに分けています。</p> <p>① 街や地域を守り、水をたくわえる森(ほぜんの森)</p> <p>② 人々にやすらぎやうるおいを与える森(ふれあいの森)</p> <p>③ 自然のままほとんど人の手を加えない森(悠久の森)</p> <p>④ 木を切って使いながら、また育てる森(循環の森)</p> <p>このように、自然を守る森や、木を切って使う森など、森の役割に合わせていろいろな森をつくっていくことにしています。</p>	D(参考)
4	木を切っていくとじょじょにクマなどの居場所などがなくなり、人里に降りてきて食べ物をあさり、それを駆除、殺処分すると、今度は鹿などが天敵がいないう状態になるからこんどは家畜や農作物をあさるというとても悪い、やばいサイクルになってしまう可能性があるから。もしやるとしても少しずつやらなければ、徐々に日本は、人間が色々なことをしてしまったから、動物にむしばまれているような事態になるから。	0	<p>ご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>地域森林計画では、シカやクマなどの野生鳥獣と共存できるよう、木が混みすぎないように間伐を行うほか、広葉樹や針葉樹などいろいろな種類の木と一緒に育つ森をつくっていくこととしています。</p> <p>こうすることで、森の中が見やすくなり、動物が人の住むところに出てきにくくなります。また、ドングリなどの実がなる広葉樹が増えるので、動物たちも食べ物を見つけやすくなります。</p>	D(参考)

番 号	意 見	類似意見 件数(件)	検討結果（県の考え方）	決定への 反映状況
5	地域森林計画について質問が1つあります。木を切る量が多くなると動物のいばしょがなくなってしまうので、どのくらいの木を切るのか気になります。	0	<p>ご質問ありがとうございます。</p> <p>今回の北上川上流地域の森の計画では、令和3年度から令和7年度までの5年間で、丸太にすると約47万2千立方メートルの木を切る予定です。これは、ふつうの家に使う木の量にすると、約1万軒分の家にあたります。</p> <p>一方、この地域の森では、木が毎年育って増える量が約27万立方メートルあります。5年間では、約139万立方メートルも木が育って森にたまります。つまり、森が育つ量のほうが、切る量よりずっと多いのです。</p> <p>このように、森をなくさないように、森を守りながら育てるために、この計画を立てています。</p>	F (その他)

区 分	内 容
A（全部反映）	意見の内容の全部を反映し、計画等の案を修正したもの
B（一部反映）	意見の内容の一部を反映し、計画等の案を修正したもの
C（趣旨同一）	意見と計画等の案の趣旨が同一であると考えられるもの
D（参考）	計画等の案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの
E（対応困難）	A・B・Dの対応のいずれも困難であると考えられるもの
F（その他）	その他のもの（計画等の案の内容に関する質問等）